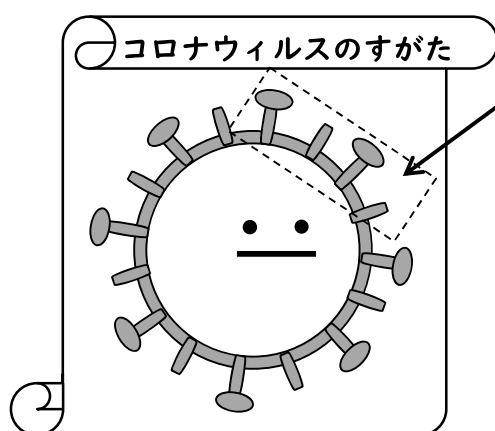


知ろーなコロナウイルス

新型のコロナウイルスによって、学校が2ヶ月ほど休みになりました。多くのお店や施設も休みになり、テレビやインターネットでは毎日ニュースをしていて、『コロナウイルス』という名前を聞くのもうんざり…という人がいるかもしれませんね。

でも実は「大変そうなことは分かるけど、なにが大変なのか、よく分からない」という人もいるのでは?? そこでもう一度、コロナウイルス復習です。



ウイルスの表面にある突起が、王さまのかぶる冠に似ていることから、ギリシャ語で王さまのかんむりという意味の「コロナ」という名前がつけました。
※いろいろな説があります。

大きさは、約 100nm。とにかく小さい!



1円玉の20万分の1。

目に見えないから怖いよ…。目に見えても怖いかな

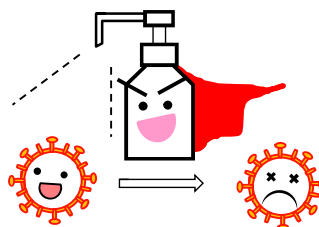
★いろいろなコロナ

ついこの間まで、コロナウイルスは6人兄弟だと考えられていました。人に感染してカゼなどを起こす4人と、動物から感染して重い肺炎にさせる2人です。

しかし2019年の終わりごろ、動物から感染して重い肺炎にさせる兄弟に似た、新しいコロナウイルスが生まれたのではないかと報告されるようになりました。これが今、世間を騒がせている『新型』コロナウイルスです。

★コロナウイルスの弱点

- *石けんに弱い
- *アルコール消毒に弱い
- *洗剤に弱い
- *熱に弱い (70℃以上で一定時間)

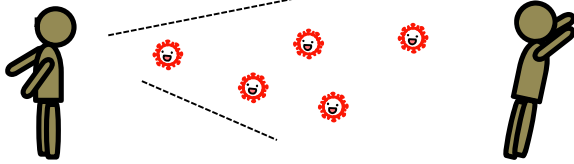


★新型コロナウイルスの感染の仕方

新型コロナウイルスが広がっていく方法は、主に2つです。

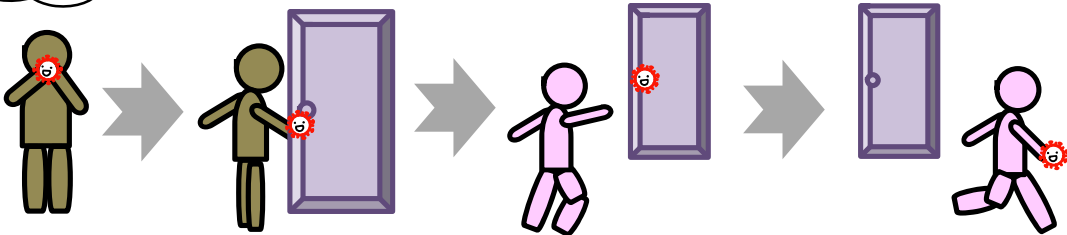
飛沫感染

感染者の咳やくしゃみから直接、他の人に感染する。



接触感染

ウイルスのついた手でさわった部分にウイルスがくっつく。その部分を違う人がさわること、違う人の体内にウイルスが入り感染する。



Q：新型コロナウイルスは、何がこわいの？ インフルエンザウイルスよりこわい？

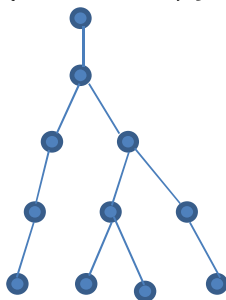
A：新型コロナウイルスについて、まだよく分からないことが多く、ワクチンや薬がないことが、「こわい」と言われる原因になっています。また、少しずつ分かってきたことの中でも、次の2つの違いが、インフルエンザウイルスより注意すべきだと言われています。

1：感染する力が強い

感染した1人から他の人に感染が広がる人数（基本再生産数 = R_0 ）が、インフルエンザより多そうです。

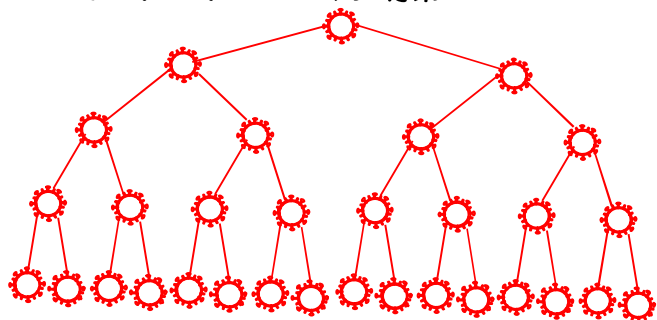
インフルエンザ

$R_0 = 1.3$... 1~2人に感染



新型コロナ

$R_0 = 1.4 \sim 2.5$... 2人に感染



ぱっと見ると、少ししか変わらない R_0 （数字）の違いでも、感染が広がれば広がるほど大きな差が生まれます。

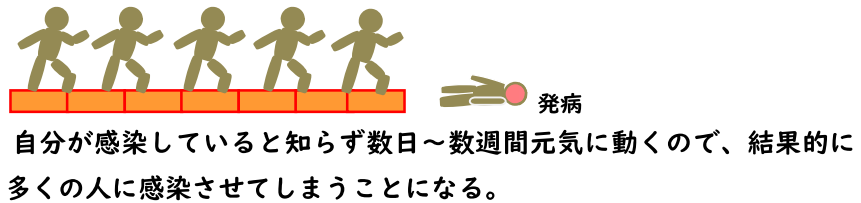
2：症状が出るまでの時間が長い

症状が出るまでの時間（「潜伏期間」と言います）が、インフルエンザは約2日なのに、新型コロナは平均7日（最大17日、それ以上という報告もある）と長い。

インフルエンザ



新型コロナ

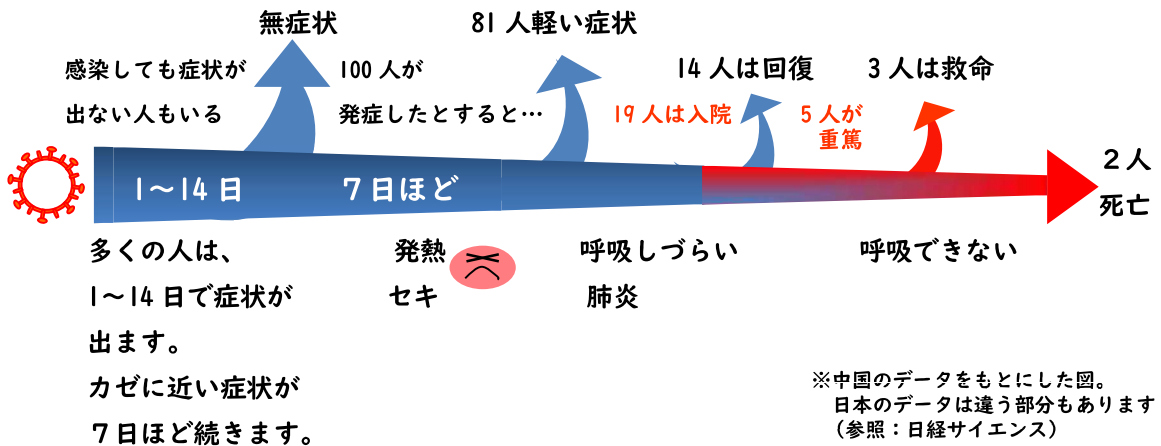


新型コロナウイルスは最近見つかったので、ほとんどの人が「感染しやすい」状態にある上、こうした特徴を持つので、感染が広がりやすいです。

Q：新型コロナウイルスに感染すると、どうなりますか？

A：人によって、ちがいます。ただ、これを使えば大丈夫というクスリがまだないので、亡くなってしまう人も出ています。

◎感染の経過



いつもと体調が違うな…と思ったら

*ただのカゼである場合もあるので、しばらくは自宅で様子を見ましょう。

これまでのように、すぐ病院へは行かず、様子を見るのがポイントです。

*37.5℃以上の熱が4日（持病のある人や高齢者は2日）以上続く場合は、近くの帰国者・接触者相談センター（新型コロナ受付相談窓口）に相談しましょう。